

開かれた学校推進事業

1. 学校運営協議会事業

市立全小学校に設置し、家庭・地域が積極的に学校運営に参画する学校運営協議会（コミュニティ・スクール）において、家庭や地域社会と一層の連携を図りながら、学校運営の充実に取り組んだ。

各学校運営協議会の運営に関すること、教育上の諸問題に関する連携、情報収集及び情報提供等に関することについて研究協議する学校運営協議会連絡会議の開催、アドバイザースタッフの派遣、協議会委員の育成研修等を通して各学校運営協議会の充実に努めた。

河内長野市教育講演会において学校運営協議会の取組事例紹介と講演会（テーマ：小中一貫教育と学校運営協議会）を実施し、各校の特色ある教育実践へとつなげた。

保護者や地域に信頼される学校づくりの推進を図るため、市立全中学校に学校運営協力員を配置し、子どもの様々な課題等に対応した取り組みについて協議した。

2. 学校支援サポート事業

学校区の地域住民等が学校支援者として、児童・生徒の学習のサポートや環境整備など様々な活動を行った（延べ活動回数377回）。

3. 思いやりアッププロジェクト

市立中学校の生徒にプロのアーティストやアスリート、研究者等によるパフォーマンスを通じて共感と感動を呼び起こし、子どもの豊かな感情をはぐくむ「思いやりアッププロジェクト」を実施（平安期の伝説を題材とした演劇1公演）した。